

かけがわの森から

掛川市森林組合通信



2023年新年号 Vol.62



米、水、そして糶がつくる日本酒。

糶は奈良時代から酒造りに使われ、
発酵食という日本独自の世界をつくっています。
木製の糶蓋、木造の蔵、そして酒樽。
木もこの食文化に大きな役割を果たしています。
土井酒造場の「開運」を、ひと口。
目に見えない微生物の活動が、
森と土と水と人をつなげています。

卯年謹迎
新たに迎える年に、
皆さまのご健康と
ご多幸を、心より
お祈りいたします。

椋村航一 組合長の 元気もりもり(森・森)通信 30

「大人気! 森のワークショップ&ジャングルジム

新年明けましておめでとうございます。旧年中は組合員の方々、関係各位の皆さまには大変お世話になりました。旧年中は組合員の方々、関係各位の皆さまには大変お世話になりました。本年は兎年です。その跳び姿から「飛躍」、「向上」を象徴し、また草木が地面を蔽うようになった状態を表すことから新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。

コロナが流行し始めてから早3年、多くのイベントは中止されましたが、昨年の後半から徐々にWithコロナで経済も回していく方向となり、イベントの復活や新たな催しも実施されるようになりました。組合員でもある土井酒造場「掛川開運まつり」を皮切りに、つま恋キャンプフェスwith「ゆるキャン△」、掛川観光協会「掛川百鬼夜行」、掛川商工会議所「掛川商工まつり」、掛川市南体育館「しすぽ秋祭り」、静岡県・静岡県グリーンバンク「森づくり県民大作戦」など、これら6事業に組合も参加、協力。掛川産材ジャングルジムの展示、木工箸づくり&森の鉛筆づくりワークショップなどを実施しました。

そんなにも多くの事業に参画して本業(森林整備)に影響はないか?とご心配もいただきましたが、これらの事業は森林・林業・組合員に全て関係するものでもあり、主催者からの熱烈なご依頼を受けてのものです。そのような事業に限定をしながら協力させていただいています。

木のジャングルジムに自然と子どもたちが集まり、目をキラキラさせながらよじ登る姿。箸づくり、鉛筆づくりのワークショップに参加する親子の真剣な表情や笑顔。木に触れ合う場面の提供と、その時間の共有は、掛川の森に関心を寄せていただくチャンスであり、私たちの活動をより理解してもらい、価値ある機会になっています。

本年も、TEAM 掛川市森林組合として皆さまに愛され、必要とされる組織づくりに邁進いたします。どうか皆さまのご指導・ご協力を賜りますことをお願いし、年頭の挨拶といたします。



本年も、TEAM 掛川市森林組合として皆さまに愛され、必要とされる組織づくりに邁進いたします。どうか皆さまのご指導・ご協力を賜りますことをお願いし、年頭の挨拶といたします。

「これいい!」 購買担当「リエさん」のオススメGOODS!!

毎年好評

●しいたけ種駒 にく丸

1,000ヶ入 **¥4,125**
500ヶ入 **¥2,283**

なめこやひらたけなど他の品種も取り扱っております。
(3月10日まで 要予約)



生でも乾燥でも肉厚で美味しい人気品種

●ハイスピードピットキリ

¥731 種駒にピッタリ
9.2mm ストッパー付



電気ドリル用丸軸

(すべて税込価格)



購買よりお知らせ

春植え山行苗木(スギ・ヒノキ・コナラ・クスギ)の注文を受付しております。配布時期は3月中旬を予定しております。購入希望の方はお早目にご連絡ください。



KAKEGAWA
Forest Owner's Cooperative

発行元

掛川市森林組合

〒436-0335 静岡県掛川市大和田320-1

TEL.0537-25-2111 FAX.0537-25-2113

<https://www.kakemori.jp>

